

J E N E S Y S 2 . 0**佐賀県中学生訪問団****訪問日程 平成 27 年 10 月 4 日 (日) ~10 月 10 日 (土)****1. プログラム概要**

「JENESYS2.0」の一環として、佐賀県内の中学校から選抜された中学生による佐賀県中学生訪問団計 50 名が、10 月 4 日から 10 月 10 日までの 6 泊 7 日の日程でプログラムを行いました。

団 長：中島 裕二（佐賀大学文化教育学部附属中学校副校長）

訪問地：ソウル特別市、京畿道（水原市、高陽市、坡州市、龍仁市）

一行は韓国滞在中、ソウル特別市や京畿道で中学校訪問や文化体験・視察などを通じて、韓国の文化・社会に対する理解を深めました。

2. 日程**10/4(日)**

入国(仁川国際空港)、Nソウルタワー見学

10/5(月)

歓迎式、オリエンテーション及び歓迎茶菓会、基礎韓国語(生活用語)研修、文化体験(キムチ作り)

10/6(火)

高陽中学校訪問

10/7(水)

韓国民俗村、水原華城見学

10/8(木)

ソウル市庁、韓服試着体験、在大韓民国日本国大使館公報文化院訪問、仁寺洞・明洞散策

10/9(金)

景福宮、DMZ 見学(臨津閣、自由の橋、蒸気機関車、統一村)、烏頭山統一展望台見学、KBS ON、修了式

10/10(土)

帰国(仁川国際空港)

3. 写真

	
<p>(日本語) 10月4日 Nソウルタワー (ソウル市)</p>	<p>(日本語) 10月5日 韓国国立国際教育院訪問 歓迎茶菓会 (ソウル市)</p>
<p>(母国語) 10월 4일 N서울타워(서울시)</p>	<p>(母国語) 10월 5일 한국국립국제교육원 방문 환영다과회(서울시)</p>
	
<p>(日本語) 10月5日 基礎韓国語 (生活用語) 研修 (ソウル市)</p>	<p>(日本語) 10月5日 文化体験 (キムチ作り) ①</p>
<p>(母国語) 10월 5일 기초한국어(생활용어) 연수(서울시)</p>	<p>(母国語) 10월 5일 문화체험(김치 만들기)(서울시)</p>
	
<p>(日本語) 10月6日 高陽中学校訪問 授業体験 (高陽市)</p>	<p>(日本語) 10月6日 高陽中学校訪問 授業体験 (高陽市)</p>
<p>(母国語) 10월 6일 고양중학교 방문 수업</p>	<p>(母国語) 10월 6일 고양중학교 방문 수업</p>

<p>체험 (고양시)</p>  <p>(日本語) 10月6日 高陽中学校訪問 佐賀の魅力について発表 (高陽市)</p> <p>(母国語) 10월 6일 고양중학교 방문 사가의 매력에 대해 발표(고양시)</p>  <p>(日本語) 10月7日 水原華城 (水原市)</p> <p>(母国語) 10월 7일 수원화성(수원시)</p>  <p>(日本語) 10月8日 韓服試着体験 (ソウル市)</p> <p>(母国語) 10월 8일 한복 체험(서울시)</p>	<p>체험 (고양시)</p>  <p>(日本語) 10月7日 韓国民俗村 (龍仁市)</p> <p>(母国語) 10월 7일 한국민속촌 (용인시)</p>  <p>(日本語) 10月8日 ソウル市庁 (ソウル市)</p> <p>(母国語) 10월 8일 서울시청(서울시)</p>  <p>(日本語) 10月8日 在大韓民国日本国大使館公報文化院訪問 (ソウル市)</p> <p>(母国語) 10월 8일 재대한민국일본국대사관공보문화원 방문(서울시)</p>
---	--

	
(日本語) 10月9日 景福宮 (ソウル市)	(日本語) 10月9日 烏頭山統一展望台見学 (坡州市)
(母国語) 10월 9일 경복궁 (서울시)	(母国語) 10월 9일 오두산통일전망대 견학 (파주시)
	
(日本語) 10月9日 KBS ON (ソウル市)	(日本語) 10月9日 修了式 (ソウル市)
(母国語) 10월 9일 KBS ON (서울시)	(母国語) 10월 9일 수료식 (서울시)

4. 参加者の感想

◆印象的だったこと

○学校訪問について

・訪問校のバディが英語で話しかけてくれて、また時には日本語を交えて分かりやすく話してくれた。きっとバディの学生は、自分の為に日本語の単語を調べていたと思う。こういったことが出来るのは相手に対する優しさがあるからだと思う。

・高陽中学校を訪問してみたら、日本文化を知っている人がいたり、日本語を上手に話せる人が多くて少し驚いた。日本と韓国は思っているよりつながりが深いのだと感じた。

・高陽中学校の生徒が日本に対して心から興味を持ち歓迎してくれた際は、本当に衝撃と喜びで心が一杯になった。現地で学ぶことができ、韓国の良さを感じる事が出来た。

・年齢の近い人達と関わるということは、異文化相互理解において大変重要かつ必要なことだと思った。実際に韓国の中学生との交流を通じて日本のことが大好きだ、日本にとっても興味があるという人に沢山出会って、韓国人の優しさや日本に対するイメージに気づくことが出来た。

○学生との交流について

- ・バディと一緒にブレスレットを作った時は慣れない英語やジェスチャーを交えて、教えてもらいながら作った。言葉が通じなくてもジェスチャーなどで気持ちを表し、心が通じたような気がした。
- ・沢山の生徒が快く私達日本人を迎え入れてくれて、私達に批判的なことはなかった。

○文化、歴史、礼儀について

- ・チマチョゴリを着る前は、浴衣や着物に似ていて同じようなものだと思っていたが、実際に着てみて全く違うことが分かった。作りも着方も違い、やはり世界中にはそれぞれの国の伝統文化があるんだということが分かった。

○韓国・韓国人について

- ・韓国人は日本人と違い、恥ずかしがり屋な感じがあまりなかった。それは訪問した高陽中学校の生徒たちが、劇や歌をしている時に感じた。堂々としていて見ていて気持ちが良かった。
- ・メディアでは反日など言われているが、実際に来てみると、韓国人は僕たちに優しくしてくれて、反日という言葉が全く聞かなかった。
- ・韓国人の優しさ、親切さがすごいと思った。高陽中学校のバディも私たちのことを気づかってくれて、いつも私達と行動していた大学生ボランティアの人にも気軽に話しかけてくれて困ったことがあればすぐに来てくれた。

○その他

- ・メディアでは韓国に対して、良いことよりも悪いことをよく報道していて、自分が韓国に行く前「日韓はとも仲が悪い。韓国に行くことになったけど、不安、心配だ」と思っていた。しかし今回の研修を通じて、見て、触って、感じて、着て、やってみて日本と韓国の色々な共通点や相違点があり、それを1つ見つけるたびに韓国が大好きになった。
- ・韓国とは政治的には日本と悪い関係だが、文化的（人と人）にはだいぶ仲の良い国だということだ。
- ・韓国人の人が日本を好きで日本について沢山話をしてくれたこと。これを通じて相手の国についてもっと知ろうという気持ちが文化交流においてとても大事だと分かった。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・外国の人とコミュニケーションを取りたいなら、相手の国の言葉を勉強することが大切だと伝えたい。
- ・メディアでは韓国のことを悪く言うことが多いが、実際に韓国人と会えると優しく接してくれる良い人だと分かったので、韓国に行っていない人などにも伝えて行きたい。
- ・実際に訪れてみないと本当の韓国は分からないのだと学習した。これは他の国にも言えることだと思う。これからはメディアなどで勝手にイメージを作らないで本当の理解をし合えるように努力していきたい。またそのような努力が必要だということを伝えていきたい。
- ・日韓関係があまり良くないと多く報道されているため、私も思い込みで韓国のイメージを悪くしていた。実際に韓国に行き、多くの人と接するという事はとても大切だと思った。韓国の良かったところ、文化や歴史の違いを伝えていきたい。